シエクル808取り扱い説明書　　　　12v車専用　　　　Vol.1

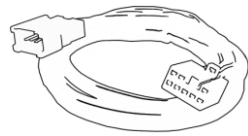
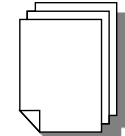
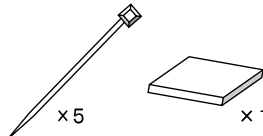
S808-CF5

EURO WINKER / QUICK HAZARD SYSTEM

この度は弊社製品＜シエクル808（ハチマルハチ）＞をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用の前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。

使用・調整はお客様の自己判断、責任においておこなって下さい。この製品及び付属品の誤った使用や改造をおこなった場合、その使用中に生じた故障その他の不具合によって受けられた障害については、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

⚠危険

■本製品および付属品は確実に固定し、運転の妨げになる場所・不安定な場所に取り付けないでください。運転に支障をきたし事故の原因となります。
■本製品の装着により車両に異常が出たままの状態で走行を続けると、予期せぬトラブルを誘発するばかりでなく、事故を招く可能性があります。性能が損なわれている場合は専門業者にて点検、整備を行ってください。
■本製品の加工・分解・改造などは一切行わないでください。事故、火災、感電、電装部品の破損、焼損の原因となります。加工・分解・改造等の形跡が見られた場合、クレーム・修理の対象外とさせていただきます。

⚠警告

■本製品は車両電源がDC12V車用です。12V／24V兼用車または、24V車には使用しないで下さい火災の原因となります。
■本製品の取り付け時は使用しない配線などは絶縁テープを巻くなどして必ず絶縁対策を行って下さい。ショートなどにより火災、電装品、エンジン、車両の破損の原因となります。
■カプラーを外す場合には無理にハーネスは引っ張らず、必ずカプラーを持って取り外してください。ハーネスが破損すると、ショートなどにより火災、電装品の破損、焼損の原因となります。また製品の故障の原因となります。

⚠注意

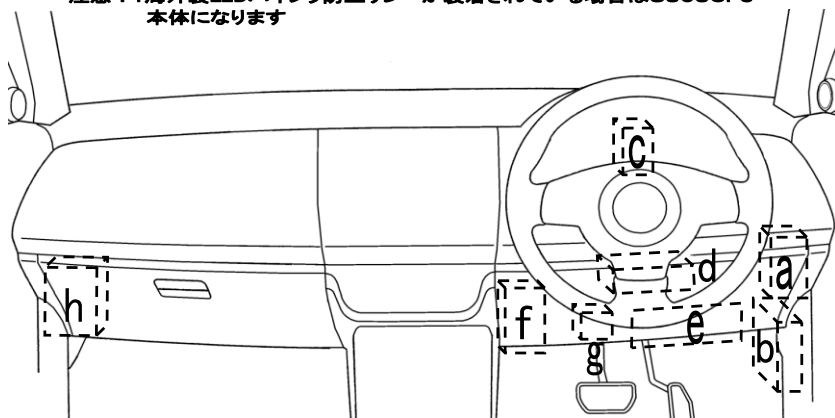
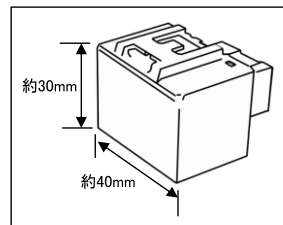
■取り付け作業のために一時的に取り外す純正部品は、破損、紛失しないように大切に保管してください。弊社では、取り付け作業による物的損害の責任を負うことが出来ませんので慎重に作業を行ってください。
■本製品は精密部品ですのでハーネスの取り回しで強力な信号、ノイズの発生しやすい箇所は避けてください。誤作動する恐れがあります。
■本製品に付属するハーネスは耐熱部品ではありませんので高温部を通す場合は必ず熱対策をおこなってください。

【パーツ構成】

808本体・・・×1	メインハーネス・・・×1	取扱説明書・・・×1	付属品・・・×1式

【参考資料　リレー位置】

適合表のリレー位置番号と照合させて取り付けをおこなってください

注意！：海外製LEDハイフラ防止リレーが装着されている場合はS808CF3本体になります

a－1：運転席右側ヒューズ/リレーBOX
a－2：運転席右側ヒューズ/リレーBOX下方
a－3：運転席右側ヒューズ/リレーBOX裏
a－4：運転席右側上方

b－1：運転席足元右側ヒューズ/リレーBOX
b－2：運転席足元右側ヒューズ/リレーBOX上方
b－3：運転席足元右側ヒューズ/リレーBOX裏

c－1：メーター裏
c－2：メーター裏リレーBOX付近

d－1：運転席インパネ裏
d－2：運転席足元上方ヒューズ/リレーBOX下方

e－1：運転席足元上方
e－2：運転席アンダートレー右奥

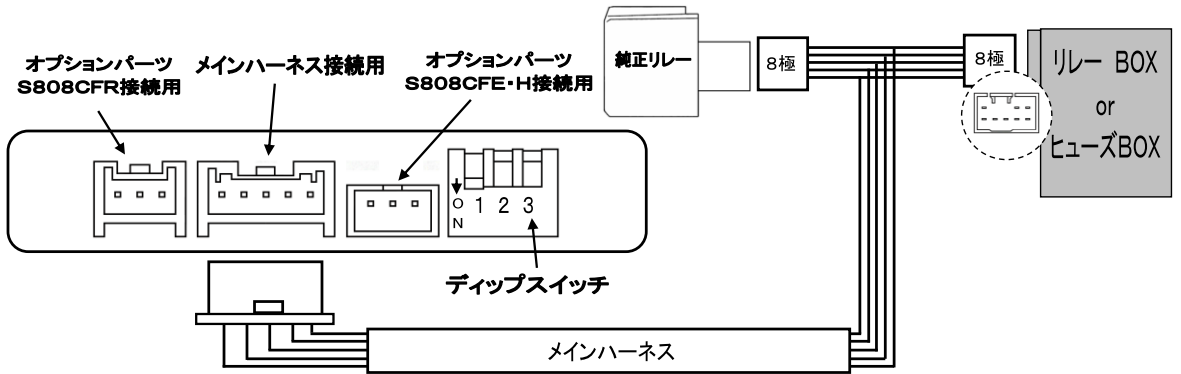
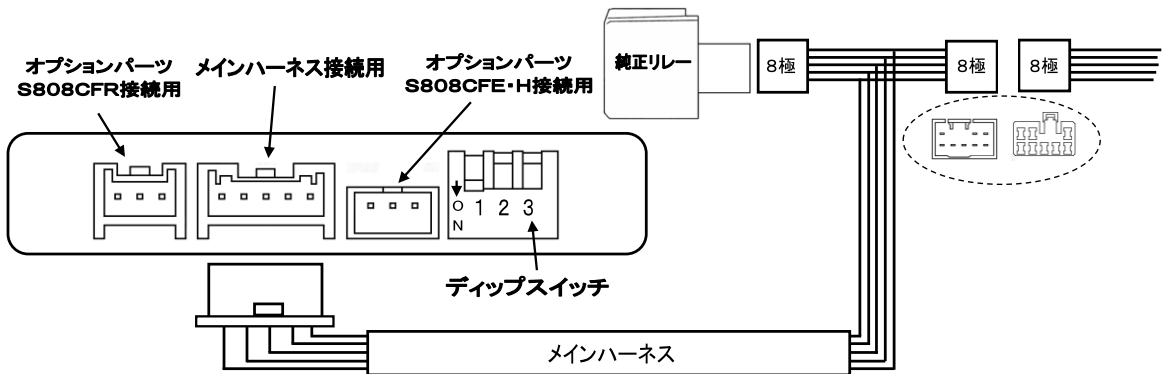
f－1：運転席足元左側上方

g－1：ブレーキペダル付け根

h－1：助手席ヒューズ/リレーBOX

w－1：フロントウィンカーバルブ後ろ

【各部の名称と配線略図】

＜リレーBOX・ヒューズBOXを使っているタイプ＞

＜ウインカーリレーがハーネスに接続されているタイプ＞

ディップスイッチ	S808の設定を行うためのスイッチです
S808CFE・H接続用カプラー	オプションパーツS808CFE、またはS808CFHのカプラー接続場所です。同時装着の場合、配線加工が必要になります。詳しくはS808CFE（S808CFH）の取扱説明書を参照してください
メインハーネス接続用カプラー	S808のメインハーネスのカプラー接続場所です
S808CFR接続用カプラー	オプションパーツS808CFRのカプラー接続場所です。

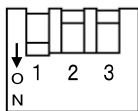
【配線・接続方法】

①「適合表」を参照して車種別のリレー位置番号を確認し、本書別項に記載の「参考資料リレー位置」 からウインカーリレーの場所を確認してウインカーリレーを外します。（ウインカーリレーの確認の方法としてリレーの頭を指で触れてみてウインカーを出しているときに共振していればそれがリレーになります）

②外したウインカーリレーの場所にS808ハーネスの8極側のカプラーを取り付けます。オス側をBOX側に、メス側を先に外したウインカーリレーに取り付けます

③S808ハーネスの5極カプラーをS808本体のコネクターに接続します。

④配線はタイラップを使って駆動部品に触れぬようにまとめて下さい。

【調整方法】

◎カプラー横のディップスイッチの調整方法です。
◎ディップスイッチは下におろすとONになります。

〇ディップスイッチ1 はユーロウインカーの点滅回数の切り替えです。
●OFF→5回　　●ON→3回

〇ディップスイッチ2 はオプションパーツS808CFRを装着した場合のキャンセルスイッチです。
●ON（下）にするとキャンセルになります。通常はOFF（上）にて使用して下さい。

〇ディップスイッチ3 は808のキャンセルスイッチです。
●ON（下）にすると808機能のキャンセルになります。通常はOFF（上）にて使用して下さい。

【作動確認】

①ディップスイッチ1をON（下）、2，3をOFF（上）の設定を確認してから行って下さい。
②エンジンを始動させて下さい。（イグニッションがON以上でないとウインカーが作動しません）
③左右どちらかのウインカーを1回点滅させる要領で短く出して下さい。この時にウインカーが3回作動するか確認して下さい。
●反対側のウインカーも同様に確認して下さい。
●ディップスイッチを1，2，3すべてOFFで設定した場合はウインカーが5回作動します。

⚠注意 ★ウインカーを約1．5秒以上操作した場合、通常のウインカー動作と判断しユーロウインカーは働きません。

④ハザードスイッチを軽くタッチ（スイッチを押しきらずに1回点滅させる要領で）して下さい。この時にハザードが3回作動するか確認して下さい。

⚠注意 ★ハザードスイッチのストロークが短い車両には軽くタッチをするだけでスイッチがロックしてしまいます。この場合にはスイッチを押して1回だけ点滅させる要領で（スイッチは2回押す）ハザードスイッチを操作します。ハザードスイッチを操作した後に2回ハザードが点滅（スイッチを押したときの1回とで合計3回）するか確認してください。

⑤以上で完了です

◎スマートキーが設定されている車種、後付けキーレス（アンサーバック機能付き）KITを装着されている車種は下記の作動確認に進んでください
①ドアのロック、アンロック時にアンサーバックが正常に働くか確認して下さい。

◎各オプションパーツを装着されている場合はオプションの取扱説明書を参照してください。

【車検について】

機能	
ユーロウインカー機能	◎
クイックハザード機能	◎
リバースハザード機能（オプション）	△
ドアハザード機能（オプション）	△
エマージェンシーハザード機能（オプション）	◎
ハザードアシストスイッチ（オプション）	◎

◎＝特に問題はありません。
△＝車検時に指摘される可能性があります。
車検時はディップスイッチ2をONにすることをお勧めします。

【トラブルチェック】

★ユーロウインカーの回数が異なる
●規定内の電圧が維持されていないなどの車両の電圧ドロップが考えられます。車両バッテリーが弱っている場合はバッテリー交換をお勧めします。
●ウインカー速度調整リレーが装着されている場合は、回数が異なりますが異常ではありません。

★ユーロウインカーが作動しない
●海外製LEDハイフラ防止リレーが装着されている場合は＜S808CF3＞にて対応して下さい。
●ウインカーリレーの位置やカプラーの接続などを再確認して下さい。

★ウインカーが戻った瞬間に反対側のウインカーがユーロウインカーの作動をしてしまう
●車両のディマスイッチの接点がシビアに働いてしまうのが原因です。808のウインカー信号の感度調整が必要になりますので、当社までご連絡願います。

【S608C2－00Rを併用の場合】

S808CFはS608C2－00Rと同じ場所に取り付けます。そのためどの順番に取り付けても支障がでない設計になっています。

【主な機能】

本製品はレーンチェンジ時にウインカーを軽く出したときに3回(設定により5回）自動にウインカーが点滅する（ユーロウインカー機能）製品です。3回(設定により5回）点滅後は自動で消灯します。
右左折時のウインカー操作には作動しません。
ハザードスイッチを軽く押すことでハザードランプが自動に3回点滅します（クイックハザード機能）
点滅後は自動で消灯します。
※ウインカーバルブをLEDに変更されている場合には別品番の本体にて対応できます

【オプションパーツ】 多数のオプションパーツを取り付けることでさらなる機能の拡張が可能です。

〇ハザードアシストスイッチ（S808CFH） ＊S808CFEと同時装着をする場合は配線加工が必要です。
クイックハザードを行うときに軽く押さなければいけないという行為がいらなくなります。またスイッチがお好みの場所に移設できます。

〇エマージェンシーハザード（S808CFE） ＊S808CFHと同時装着をする場合は配線加工が必要です
急ブレーキを感知した時にハザードランプが自動で3回点滅します。後続車に急停車するアピールをすることで追突の回避が増えます。

〇リバースハザード・ドアハザード（S808CFR） ＊エンジン作動時のみ
リバースギアの信号線、もしくはバックランプの信号線に接続することでリバース時に自動でハザードランプが点滅して周囲に注意を促します。ドアスイッチ線に接続することでドアのオープン時に自動でハザードランプが点滅して周囲に注意を促します
●両機能は1つの製品で可能です。接続の仕方により選択することも可能です。

お願い！ 本製品は性能向上などの理由により取り扱い説明書の変更をおこなっております。お手元の取り扱い説明書のVol番号が最新でない場合はお手数ですが当社ホームページを閲覧のうえ、最新版の取り扱い説明書を参考に取付作業、調整をおこなって下さい。